【記載例　３】

|  |
| --- |
| 　　　贈　与　契　約（確約）書　○○○○（以下「甲」という。）と社会福祉法人○○会設立代表者○○○（以下「乙」という。）は、次のとおり贈与契約（確約）を締結した。　第１条　甲は、社会福祉法人○○会の設立が認可されたときは、同法人の○○○資金として金○○○○○円、資産として別記目録記載の財産金○○○○○円を同法人に贈与することを約し、乙はこれを承諾した。　第２条　甲は、前条による贈与を同法人設立後１週間以内に行わなければならない。　第３条　社会福祉法人○○会の設立の認可が得られないときは、この契約を無効とし、これにより損害が発生した場合、甲は、損害の賠償を請求することができない。　第４条　この契約に定めていない事項については、甲、乙ともに誠意をもって協議のうえ、決定するものとする。　上記契約を証するため、同文２通を作成し、甲、乙ともに署名捺印のうえ、各１通を所持する。　　　令和　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　甲　　　住所　　　　秋田市〇〇丁目○番○○号　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　△△　△△△　　　実印　　　　　　乙　　　住所　　　　秋田市〇〇町○番○○号社会福祉法人○○会　　　　　　　　　　　　　　　　　　設立代表者　　○○　○○　　実印 |

（注意）

１　法人設立認可申請書には、この契約書の写し（原本の写しであることの証明必要）を添付し、この契約書の原本は関係者がそれぞれ保管すること。

２　この契約書の日付は、設立決議により設立代表者に権限を委任した日以降で、法人設立認可申請をする以前の日付であること。

３　設立代表者が贈与する場合は、代理人を選任すること（設立代表者代理人と表記）。

４　別記目録を作成する場合は、贈与契約書との間に割印を押印すること。

５　第１条の記載例としては、「建設自己資金として」など。

|  |
| --- |
| 【別　記】目　　　　録１　現　金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　○○○○○○○○○円　　　　　　　　　　　　　　（内　訳）　　　　　　　　　　　　　(1) 建設自己資金 ○○○○○○○○○円　　　　　　　　　　　　　(2) 運転資金　　　　　　　　　　　　　　○○○○○○○円　　　　　　　　　　　　　(3) 法人事務費　　　　　　　　　　　 　○○○○○○○円２　土　地　（注１）　　　　　秋田市○○町○○丁目○番所在の土地一筆　　　　　　○○○．○○㎡３　建　物　　（注２）　　　　　秋田市○○町○○丁目○番地所在の○○造の建物　　　　○○○．○○㎡４　什器備品（別紙明細書のとおり）　　　　 |

（注１）登記簿謄本記載のとおり記入する。土地の一部の贈与が行われる場合は、分筆登記を済ませた後の登記簿謄本により記入すること。

（注２）既存の建物の贈与を受けるときに記入する。記入は、登記簿謄本記載のとおり行い、建設中の建物については記入しない。

|  |
| --- |
| 所有権移転登記確約書社会福祉法人○○○会の設立が認可されたときは、下記の財産について、ただちに貴法人に対し所有権移転登記を行うことを確約いたします。令和○○年○月○日住所　　秋田市○○丁目○番○○号氏名　　（所有者）○○　○○　　　実印社会福祉法人○○○会設立代表者　　××　×××　様記１　土　地　　　秋田市○○町○○丁目○番所在の土地一筆　　　　　　○○○．○○㎡２　建　物　　　秋田市○○町○○丁目○番地所在の○○造の建物　　　○○○．○○㎡ |